

内國勵業博覽會出品優等賞
最近改良自動整溫孵卵器及育雛器
日本家禽品評會出品優等賞

抑制も孵卵器とは巢鶏に依らずして卵を孵化せしむる處の器械の名稱なれば天然孵卵即ち巢鶏が孵化するに必要な條件は悉く此孵化器の上に備具せるものなり其必要條件とは

第一卵に適當なる均一の溫度を三週間絶ねず供給する事

第二孵卵器内溫度の供給は卵の上側より爲す事

第三適當の水分を卵の全面に供給して卵内胎珠の生育に基ける同化作用に伴ふ水分の減少を補足する事

第四靜脈血液を酸化改新せしむる爲め酸素を供給す即ち空氣の流通をよくする事

第五卵の下面を清涼に保持する事

然處るに是迄世間に販賣せし孵卵器にして能く此五條件を完備せる處の良器ありしや余が檢せしにては往々此内の一二條件を欠くものさへあり偶々此五條件に對する裝置を有せるものある多くは其割合を誤りて或は空氣の供給少なきに失し或は水分の供給多きに過ぎ或は卵の上部よりは却て下部の溫度多量なるあり或は溫度の變化時々刻々に増減して毫も均一の溫度を保たぬ者さへありし

今當場が發賣する處の最近改良孵卵器は去る明治二十二年來茲に十二ヶ年間人工孵卵の事に就き幾多の研究を積み來れる前種禽産殖場主江口百太郎氏が英佛米各國の優等なる幾多孵卵器就構成に就き之れと理論に考へ之を實驗に試み尙其不完全なる點を探りては自己の考案を加へて大成したるものなれば其構造の精妙なる其取扱ひの簡易なると斷して他に比すべきものなし即ち全体の構造は英國チャンヒオン、インキエベーダと唱ふる「ヒーアソン」氏の設計に則り湯銅壺は「クリステー」氏の孵卵器原理の一部を應用し、溫度の均一を保持する爲めには「ヒーアソン」氏の整溫裝置を改良して用ひたる外尙「グレー、ブス」氏の制火器の理論を變更應用して好の結果を收むるを得たり今其一例を擧れば當場が本年十月換羽期最中の虛弱卵を裝して孵卵より以て其作用の如何に完全なるやを證するに足らん故に當場にては保險付の責任を帶び之を販賣し聊か斯道の公益を謀らんとする孵卵器育雛器とも當分の内左の三種を限り製造す

孵卵器正價 五拾圓 入 百圓 育雛器正價 五拾圓 入 百圓 育雛器正價 五拾圓 入 百圓

石版刷彩色家禽畫

近頃世間に家禽畫の出版渺なからざれ共多くは墨刷りのものにて羽色等の何たるを識別するど能はず此彩色家禽畫は精巧なる石版刷にして着色の緻密鮮麗なると一見實物に接するの思ひあらしむ且つ額面とするに適當なれば折目の附かざるを望まるゝ場合には更に郵稅四錢御送付あらば卷物荷作りとして郵送すべし又其種類五十六種の多きに及びたれば世の家禽を愛するの諸君標本として之を座右に供ふるに於ては自から利する處渺なからざるべし其種類左の如し

甲號 計貳拾五種

甲號乙號貳枚壹組
正價參拾錢遞送無料

○暗色ブラマ○バフコーチン○白色コーチン○マレー○漣浪ブリマウスロック○白色單冠レグホーリン○褐色單冠レグホーリン○ウーダン○ラフレシユ○クレウキヨール○銀灰色ドーキンググレード○桂矮鶏○黑色バンダム○ペキンダム○セブルイトバンダム○桂矮鶏○黑色スパニッシュ○白色スパニッシュ○金色セブルイトバンダム○銀色バンダム○鳥骨鶏○薔薇冠アンダルシヤン○黑色大冠チヤボ○白色チヤボ○パートリツヂコーデンダム○銀覆輪ワイヤンドット○金覆輪ワイヤンドット○長尾鶏○吐綬鶏○ギニヤホーリ○黑色レグホーリン

東京市芝區三田豊岡町七番地

豐岡町種禽場

明治三十三年十二月十五日印刷

定價金五拾錢

明治三十三年十二月廿日發行

東京市芝區三田豐岡町七番地

發著
行者兼

飯田平作

東京市芝區三田四國町二番地

印刷者 梅原徳太郎

東京市芝區三田豊岡町七番地

發行所 豊岡町種禽場

東京市芝區三田四國町二番地

印刷所 大來社

明治三十三年十二月五日印刷

昭

三月廿日發行

定價金五拾錢

發著者兼

飯田平作

東京市芝區三田豐岡町七番地

印刷者

梅原徳太郎

東京市芝區三田四國町一一番地

發行所

豊岡町種禽場

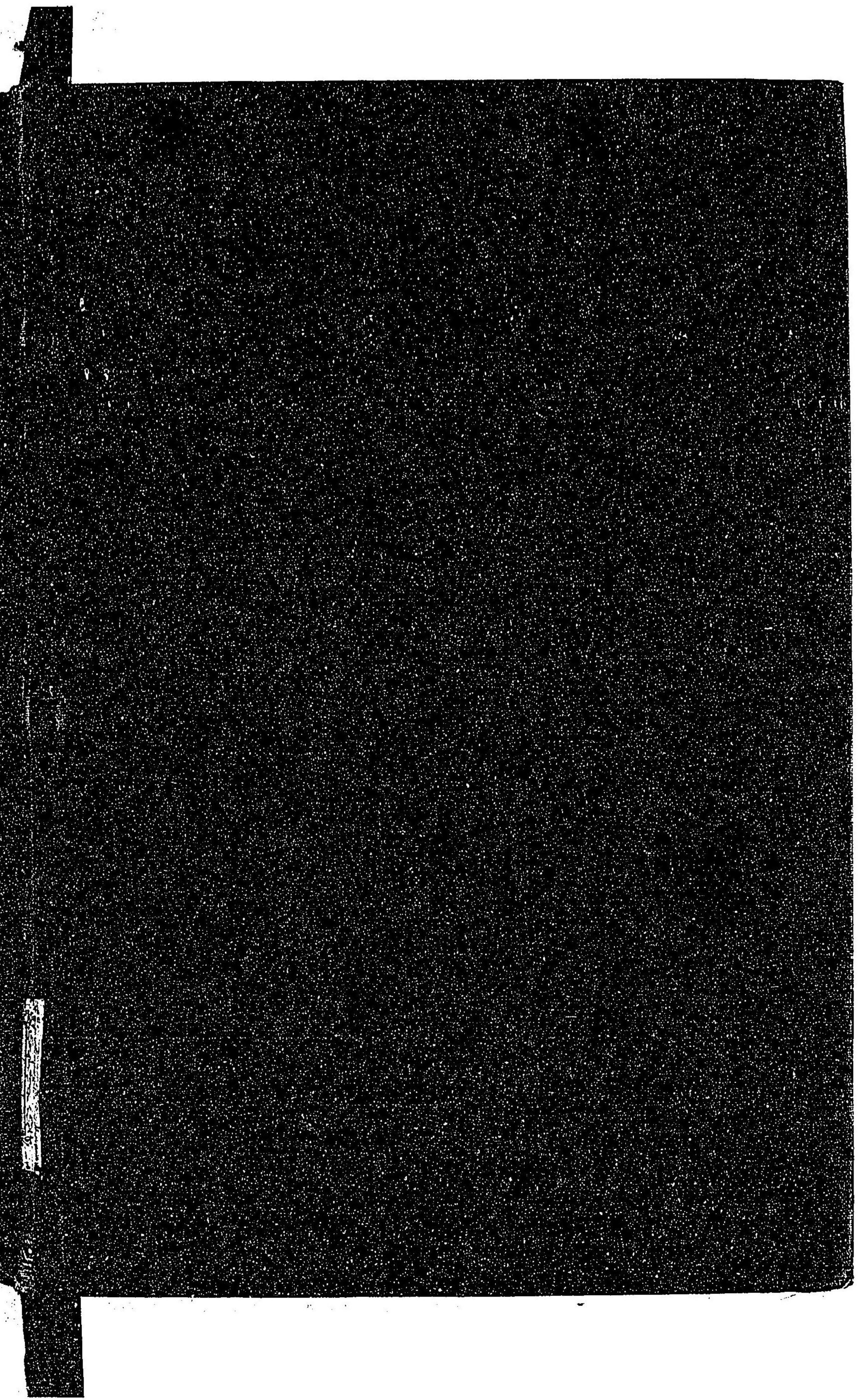
東京市芝區三田四國町二番地

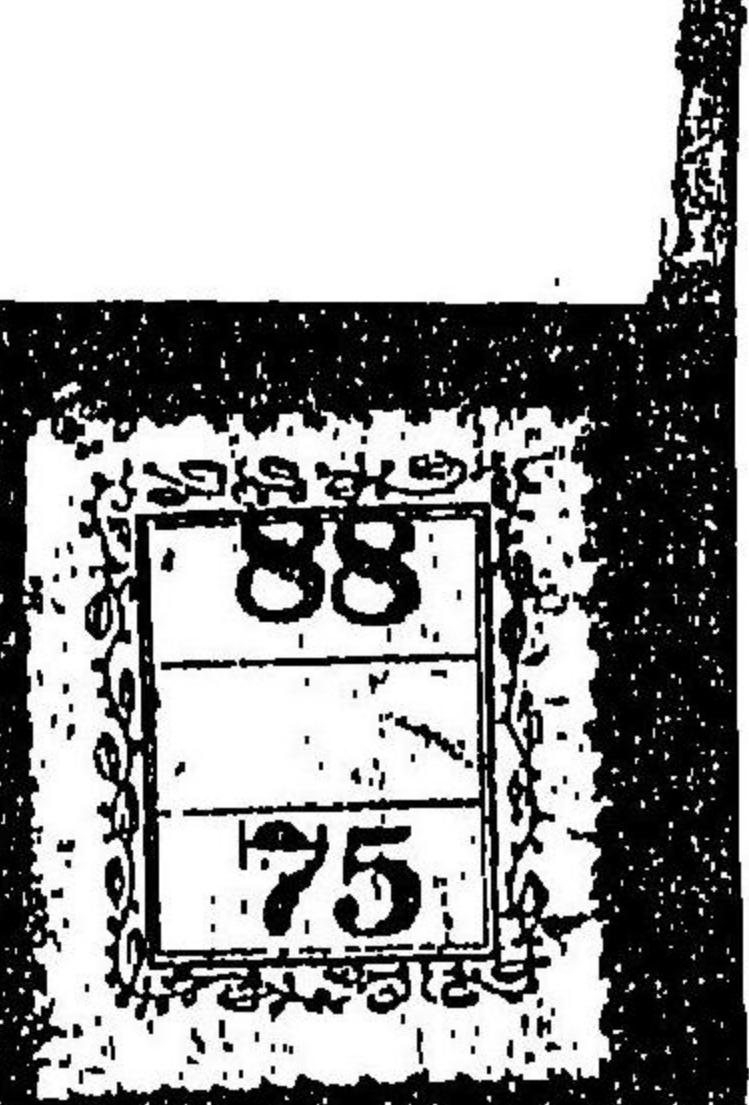
印刷所

大來社

88

75





065116-000-4

88-75

養鶏百話

飯田 平作／著

M33..12

CCD-0597



